

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

難治性リウマチ性多発筋痛症患者の特徴について同定する

研究期間：

許可日 ～ 2029年3月31日

対象材料：

- 病理材料（対象臓器名： ）
生検材料（対象臓器名： ）
血液材料
遊離細胞
その他（ 診療記録 ）

上記材料の採取期間： 西暦 2015年4月 ～ 2024年3月

意義：

リウマチ性多発筋痛症は一般的にステロイドが奏効し予後の良い疾患であるが、一部にステロイド漸減が困難な治療抵抗例が存在する。近年ステロイド漸減が困難な難治性リウマチ性多発筋痛症患者における IL-6 阻害薬の有効性を示す報告が相次いでいる。そのため、難治性リウマチ性多発筋痛症の特徴を同定することは、難治症例を早期に予測し加療強化を行うことが可能となり、結果的にステロイド総投与量や合併症を減少させる事につながると考える。すなわち治療に伴う有害事象を抑えることでより安全な医療の提供に貢献できることが期待される。

目的：

難治性リウマチ性多発筋痛症の新たな特徴を明らかにすることを目的とする。

方法：

2023年4月1日～2024年3月31日の期間に下関市立市民病院リウマチ膠原病内科で診療を行ったリウマチ性多発筋痛症、血清反応陰性関節リウマチ、関節リウマチ（ACPA 高力価陽性）患者について、患者背景や HLA を含めた臨床検査データ（血液検査・画像検査）・身体所見・治療について後ろ向きに解析を行う。

個人情報の取り扱い：

個人情報は匿名化される。

問い合わせ・苦情等の窓口：

〒750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 リウマチ膠原病内科 医長 久志本 和郎

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838